

製品名: RIP2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84576

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	61 kDa

抗原情報

遺伝子名	RIP2
別名	CARD carrying kinase; CARD3; CARDIAK; CCK; CLARP kinase; GIG30; Growth inhibiting gene 30; Receptor interacting protein 2; RICK; RIP 2; Ripk2; TNFRSF;;RIP 2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O43353
免疫原	ヒト RIP2 由来の合成ペプチド

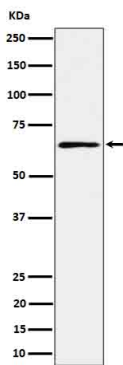
背景

自然免疫応答および獲得免疫応答の調節に重要な役割を果たすセリン/スレオニン/チロシンタンパク質キナーゼ。NOD1 および NOD2 シグナル伝達経路の重要なエフェクターとして作用する。細菌ペプチドグリカンによって活性化されると、NOD1 および NOD2 はオリゴマー化し、CARD-CARD ドメインを介して RIPK2 をリクルートし、RIPK2 フィラメントの形成につながる。

研究分野

-

画像データ



K562 細胞溶解物中の RIP2 のウェスタン ブロット分析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。

